

成田スポーツフェスティバル 10/8 f

多様な種目を一気に体験



1

スポーツを気軽に楽しんでもらおうと「成田スポーツフェスティバル」が重兵衛スポーツフィールド中台で開催されました。会場にはボッチャやスポーツクライミングをはじめ、陸上競技用車いすや義足などが体験できるブースが作られ、参加者はスタンプラリー形式で回りました。子どもと一緒に参加した人は「大人でも初めて体験する種目があり、親子で楽しむことができた」と話していました。

1 狙いを定めて一投 2 ゴールまで競争 3 フラグをかわして全力疾走 4 頂上を目指して



2



3



4

自然観察会 10/2 f

秋を探しに里山へ

秋の動植物を観察し、自然に親しんでもらおうと「自然観察会」が公津の杜公園付近の里山で開催されました。公津の杜駅に集合した参加者は講師の自然観察指導員と一緒に里山へ移動。里山でドングリを見つけると、シラカシ・アカガシ・コナラといった種類による形の違いなどについて講師から解説がありました。そのほかにも赤トンボや辺り一面に広がるソバの花などの動植物を観察して、参加者は自然への理解を深めました。



じっくりと観察

写経・写仏講座 10/7 f

一筆一筆に集中して

写経・写仏の作法と歴史を学んで体験する「写経・写仏講座」が三里塚コミュニティセンターで開催されました。全3回のうち初回のこの日は、身を清める作法や般若心経が写経され始めた歴史を学んだ後、写経を体験。丁子を口に含み、手に塗香を塗って身を清め、一文字一文字を丁寧に書き写しました。10人の参加者は落ち着いた雰囲気の中、真剣な表情で取り組んでいました。



無心で筆を運ぶ



航空機事故消火救難総合訓練 10/13



関係機関が協力し合いながら



1



2



3



4

市内外の消防、警察、医療関係団体など64機関が参加する「航空機事故消火救難総合訓練」が成田空港内の整備地区で行われました。訓練では着陸に失敗した航空機で火災が発生し、機内に多数の負傷者が取り残されている事態を想定。関係機関相互の連携を図りながら、消火作業や負傷者の救出・応急処置・搬送を行いました。参加者は緊迫感漂う中、真剣な表情で訓練に臨んでいました。

1機内から救出2状況を取りまとめる3けがの状態を判断4救急車へ収容

市民文化祭 10/9



日頃の成果を披露して

市民の皆さんが日頃の文化芸術活動の成果を発表する「市民文化祭」。この日は「軽音楽のつどい」がなごみの米屋 スカイトウンホールで開催されました。ギターやベースなどで構成されたバンドグループによるJ-POPのほか、ウクレレなどの伴奏で披露されたハワイアンミュージック、鍵盤ハーモニカで演奏された童謡など、幅広い楽曲で会場を盛り上げました。



久しぶりのステージを満喫

成田祇園祭写真コンテスト 9/29～10/12



会場の興奮がよみがえる

3年ぶりに開催された成田祇園祭のさまざまな瞬間を写真に収めた「成田祇園祭写真コンテスト」の入賞作品の展示が市役所1階ロビーで行われました。応募のあった118作品の中から選ばれた入賞作品20点は、いずれも当日の高揚感や躍動感、豊かな表情などが印象的なものばかり。来場者は夏の思い出を振り返るかのよう、一枚一枚の写真に見入っていました。



雄姿に目を奪われて

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。